



みんなのためにできること

5月31日(水)に6年生がプール掃除を行いました。予定では、前日に行うことになっていましたが、雨天のため延期。この日も朝から雨模様で、掃除ができるかどうか微妙な状況でした。しかし、普段から6年生の行いがよかったからでしょう、午後から雨が上がり晴れ間も見えるようになりました。その中で、6年生は、プールの底や壁を磨いたり、更衣室やトイレ、見学席などをきれいにしたりしました。

プール掃除は、力仕事の部分もありますし、細かいところに気を付けるところもあります。やはり、6年生でなければ、できにくい活動です。

プールは全校児童が使う場所です。みんなのために6年生は、一生懸命掃除をしてプールをきれいにしました。

他の学年は、きれいなプールで泳ぐことができるのは、決して当たり前ではないということを知ってほしいと思います。感謝の気持ちをもって、水泳学習に臨むことでしょう。

翌日6月1日(木)には、やまぶきの子どもたちが、掃除道具の片付けをしました。掃除で使った棒付きたわしやバケツなどをきちんと元の位置に戻しました。6年生だけでなく、やまぶきの子どもたちも、みんなのためにできることを頑張っています。



地域と協力しながら

5年生は、総合的な学習の時間に米作りにチャレンジしています。社会科でも、米の産地や稲作農家について学習をします。

まず、地域の方をお招きして、米作りの過程を教えてくださいました。



米作りには多くの作業が必要なが分かりました。次に「もみまき」を行いました。田植えのための苗を作る作業です。苗床ができれば、田植えにつなげていきます。このような活動は、なかなか学校だけでできるものではありません。米作りについて詳しく教えてください、また、田を貸していただき、誠に感謝申し上げます。

子どもたちにとっては、この潮見地区がふるさとになります。潮見小学校、潮見地区に愛着をもつことができるように、子どもたちには地元のことにより興味をもってほしいと思います。今後とも、地域の皆様にはご協力をお願いいたします。